

げんきめる

ずっとそばに。笑顔と元気をささえたい。

No.68



P2 特集Ⅰ

ごあいさつ

ウイルスとワクチンを理解して パンデミックに備えよう

大友敏行 参与

P4 特集Ⅱ

新しい仲間からの部署紹介

私たちがJA兵庫厚生連を 紹介します

P7 NEWS & TOPICS

- 兵庫県農政環境部から感謝状
- 循環器検診車の更新
- 新健診システムを県内全域で本格稼働
- 新型コロナウイルス抗体検査開始

P8 健診会場インフォメーション

お任せください!事業所健診は、
JA兵庫厚生連へ

ウイルスとワクチンを理解して パンデミックに備えよう

新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延して約2年半が経過しています
が、ようやく感染者の減少傾向が見られるようになったのは喜ばしいことです。
しかし、誰もがまだ油断できないぞと心の奥底では心配されているのも事実で
しょう。今の小康状態を作り出せた最大の理由がワクチンであることは、誰も
が認める事実だと思います。大昔から人類の戦いは絶えることはなく、生物間
の戦いも大きなパンデミックをもたらしてきました。今回の相手であるウイルス
はDNAを持たないため、自分では繁殖できません。自分の持つRNAを他生物
の細胞内に侵入させて、そこで自分の複製を作らせる方法で繁殖します。

※この文章は6月に作成されたものです。



免疫の仕組みを 理解する

免疫とは、字のとおり疫から免れる仕
組みです。体の中に自分ではないもの（非自
己ノ敵）が入って来たときに排除する仕
組みと考えるとください。敵が侵入すると、
スイッチが入ります。初動は自然免疫と呼
ばれ、自己以外の物は何にでも対応でき
る貪食細胞を中心とした対応です。侵入
した微生物などが体にとって未知のもの
であっても、ある程度効果的に機能しま
す。異物を個別に認識して反応するわけ
ではないのであらゆる異物に直ちに反応で
きます。しかし、その働きは強力ではあり
ません。敵に特化した攻撃はできないから
です。強力な武器を持つには、敵の正確な
認識が必要です。そのための作業（適応免
疫↓敵の情報記憶とそれに合った対応準
備）は始まっていますが、週単位の時間
が必要になります。敵の数が増えて対応で
きなくなってきたら援軍が到着しても意味が
ありません。

ワクチンの誕生

早く強力な武器を手に入れる方法がワ
クチン療法です。
今は病気の原因が分かっている感染症



種痘を接種するジェンナー

ですが、18世紀の終わりが天然痘が大
流行した時代に、牛痘という病にかかった
乳しほりの女性は天然痘に何故か罹らな
かったという事実が気付いた男がいまし
た。彼はその女性の皮膚にできた膿を子
供に注射する行動に出ました。その男性
こそジェンナー（1749〜1823）で
ワクチンの発明者です。1度体内に入っ
た敵は、初回の攻防戦で本人が持ちこたえ
れば排除されます。しかし、記憶は残さ
れ、2度目からは以前の情報を利用して、
待たずに強力な攻撃を加えて排除でき
ありがたい武器となりました。

当時の種痘に対する

一般市民の攻撃

しかし、当時はこのジェンナーの種痘に
対し、激しい反対がありました。たとえば、
「人間の血流の中に獣の物質を注入する
ことは、胸がムカムカするぐらい、けがら
わしい」「正常な自然の進行にあつかまし



くも干渉することで、神の摂理への不信を
意味する。などです。

mRNA (メッセンジャーRNA) ワクチンとは

DNA情報を転写して細胞内で必要な
タンパク質を造る役割を持つmRNA。
長年これを利用して、設計図を細胞内に
送り込むことで、遺伝情報ではないタンパ
ク質も人工的に作れるのではないかと研
究が進められていましたが、成功には至っ
ていませんでした。その理由は、設計図を
送り込んで設計図そのものが抗原とし
て攻撃を受けて破壊されることでした。
その対応として人工mRNAを特殊な脂
質の膜でコーティングして細胞内に送り
込み、しかも大量のタンパクを合成する事
に成功した女性が現れました。ハンガリ
ー出身のカリコー・カタリン博士はノーベ
ル賞候補にも挙がっています。

一方、ジェンナーの時代から現在までおよ
そ250年が経ちました。ワクチンの材
料としては、主に弱毒化した病原菌や死
滅した病原菌などが使われてきました。
そこへ新型コロナウイルスのパンデミックが起こり
ました。ワクチンもタンパクのため、設計
図を細胞内に送り込むことでワクチンを作
ることが可能はずです。彼女の基礎



カリコー・カタリン博士

研究成果を基に各社が1年という短期間
でワクチン製造に漕ぎ付ける事ができた
のです。ウイルスを大量に増殖すること
もなく、毒性部分を人体に挿入するリスク
も無しに利用でき、ワクチン開発時間を
大幅に縮小することが可能になりました。
また、遺伝子変異が発表されれば、そ
れに合わせて作り替えていくことができ
ます。投与されたmRNAは「ウイルスの
有害部分でない一部の情報を含んだタン
パク質」を作って役割を終えると短時間
で壊されてしまうので、体内に残ることは
ありません。まだ副反応が起こる場合も
あるなど解決すべき課題もありますが、
コロナワクチンとしての症例が近年全世
界で生じたことから、調査・研究が進み
さらに改善される可能性もあります。ま
た感染症だけではなく抗がん剤や再生医
療分野にもこの方法による新薬製造の道
が開け、全世界で製薬メーカーがしのぎ
を削っている状況です。

ジェンナーの時代には、皮膚にできた膿
を他人に注射するといった大変なリスク
を取りながらも、人類は生き延びてきま

PROFILE

経歴・資格

昭和50	関西医科大学卒業
昭和53	松下記念病院 第三内科医員
昭和58	社会保険神戸中央病院 (現JCHO神戸中央病院) 内科医長
平成元	同 循環器内科部長
平成25	同 院長 介護老人保健施設長 看護専門学校長
令和2	同 名誉院長
医学博士	内科学会認定医 循環器学会専門医 人間ドック学会専門医 認定産業医



大友 敏行

自己紹介

今年の4月から西尾参与の後任としてお世話になっております大友です。
これまでも厚生連の診療所には週に1回程度職員の皆さんの診療やワクチン接種等
のお手伝いを約20年間させていただいたこともあります。また、共済連にも約10年間受
け入れ判定業務でお世話になりまして感謝いたしております。さらに、町ぐるみ健診の判
定のお手伝いも長年にわたって携わらせていただいております、お馴染みの皆さんも
多くおられ、心強く思っております。
これからは職員の皆さんの健康を守る産業医として、未熟ながら職務を果たしたいと
願っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

持ちを持つことが次の世代への義務だと
思っています。「未来の子供たちのために
戦う」ことがこんな平和な日本でもでき
る事は幸せな事と思いませんか。

新しい仲間からの部署紹介

私たちがJA兵庫厚生連を紹介します！

保健指導課



保健指導課は、各種健(検)診の準備として、在籍看護師の健診出務調整、人材育成、研修会等を実施しています。また、健診後の結果の問い合わせへの対応、特定保健指導や事後指導の実施、健康情報(広報誌)の配信、健康教室、料理教室の開催等も行っています。

多岐にわたる業務内容は、幅広い知識や技術を必要としますが、専門性を生かし、複数名の保健師・看護師・管理栄養士のチームで人々に寄り添うことができるやりがいのある仕事です。

私が紹介しました



令和4年2月入会

保健師

吉田 美代子(配属:健診部保健指導課)

自己PR

性格は温厚です。相手の方が笑顔になるような雰囲気づくりを心がけています。本会では、関わる方々に寄り添った活動ができればと思っています。

自分にエールを送る曲

アンパンマンマーチ

検査課

検査課は、主に県内様々な場所を巡回している健診業務と健診から持ち帰ってきた検体を処理する検査室業務を担当しています。

健診業務では、受診者の皆様の生活習慣病等の予防、早期発見のため、心電図検査・眼底検査・腹部超音波検査・胃胸部レントゲン検査などを行い、検査室業務では、血液・尿・便などの検体を扱った検査を行っています。

検査課には、経験豊富な技師の方々が多く在籍しているため、正確な結果を受診者の皆様にお届けすることが出来ます。



私が紹介しました



令和4年4月入会

臨床検査技師

堀 七瀬(配属:検査部検査課)

自己PR

幼いころから阪神ファンでプロ野球観戦が趣味です。月に一度は必ず甲子園に行き、シーズン中の試合は録画を欠かすことなく、お気に入りの試合は何度も見返しています。

自分にエールを送る曲

阪神タイガース「六甲おろし」

健診部健診普及課

健診普及課は、兵庫県内の市町や事業所、学校等の地域・職域の皆様の健康を守るために健康診断をご提案しています。

健康診断の実施が決まれば、先方へ何度も足を運び、健康診断当日に向けて打ち合わせを重ね、ニーズに合わせた健康診断を行っています。

市町・事業所・学校の健診担当者との信頼関係の構築がもっとも大事になります。また、健診会場では健康診断がスムーズに進むよう細かな調整も行います。



健診部健診課



厚生連では、地域の皆様の健康を守るため、年間約750の会場で健康診断を実施しております。

現在コロナ禍ですが、健診課では、安心して健康診断を受けていただけるようにマスク・フェイスシールドの着用、こまめな消毒・換気等による感染対策を行っています。

ご自身の健康を維持するため、定期的に健診を受診し、生活習慣病等を早期発見・早期治療することが重要です。

私たち職員もコロナ対策を講じながら皆様に元気をお届けしますので、ぜひ健康診断にお越しください。

私が紹介しました



令和4年4月入会

阪上 健二(配属:健診部健診課)

自己PR

毎日朝が早いので、せっかくの休日も早起き(午前4時頃)してしまいます。3年生の子供が少年野球を始めて、私自身もパパコーチとして休日は参加しています。

自分にエールを送る曲

阪神タイガース「六甲おろし」

NEWS & TOPICS

新健診システムを 県内全域で本格稼働

令和4年度から新健診システムを全面稼働しました。オンラインでの健診情報の授受による処理時間の短縮やカラーを効果的に使用した結果表を作成し、受診者様へより早く、よりわかりやすい結果表をお届けできるようになりました。



兵庫県農政環境部から感謝状

令和3年12月15日(水)に7月から10月にかけて実施した新型コロナワクチンの職域接種について、感染拡大の防止および持続可能な地域農業の振興への貢献として感謝状をいただきました。

※令和3年度県内3会場で3回のワクチン接種を、計42日間、10,482人の方に実施しました。



兵庫県農政環境部 寺尾部長(左)から
JA兵庫厚生連 福本会長(右)へ

新型コロナウイルス 抗体検査開始

令和3年11月のJA役職員を対象とした定期健康診断から開始しました。
令和3年度は、1,679人の方に実施しました。



循環器検診車の更新

令和3年12月に循環器検診車を1台更新しました。車内には、検診ベッドを備え、多機能心電計、無散瞳眼底カメラなどを搭載し、循環器系疾患を中心とした検査が可能です。

各連合会・県内JA名を車体にラッピングし、JAグループ兵庫のPRを行っています。



情報管理課



情報管理課は、主に健診受診票の作成や健診結果表の作成・発送などを担っています。

また、性別、年齢、地域ごとに結果を統計処理し、市町等に報告しています。

実際に受診者様とお会いする機会の少ない部署ですが、安心して健診を受けて頂けるよう、日々業務に励んでいます。

情報管理課は、正確さとスピーディーさを主軸にしています。受診者様により早く正確な健診受診票や健診結果表をお届けできるように、職員全体が一致団結して取り組んでいます。

私が紹介しました



令和4年4月入会

守屋 陽菜 (配属: 情報管理部情報管理課)

自己PR 私のPRポイントは、責任感をもって最後までやり遂げることです。社会人一年目で慣れない毎日ですが、一日一日成長していけるように取り組んでいます。

自分にエールを送る曲 Taylor swift 「Sweeter Than Fiction」

総務課

総務部は、総務・人事・経理・企画など幅広い業務を行っています。人事は、勤怠管理から給料計算・支払いを行う他、出産・引越しに伴う手続き、年金や保険の事務手続きをします。経理は、現金の入出金や得意先への支払い、資産状況の管理を行います。企画は、理事会の運営、厚生連全体の事業計画などを行っています。

総務部の仕事は職員や厚生連を支える大切な部署です。ルーティンワークをこなし、日々縁の下の力持ちとして業務に取り組んでいます。



私が紹介しました



令和4年4月入会

大塚 彩 (配属: 情報管理部情報管理課)

自己PR コツコツ努力をすることです。教えていただいた仕事を復習したり、日々の業務を一つ一つ丁寧にいき、業務内容をしっかりと理解していきたいです。

自分にエールを送る曲 GENERATIONS 「to the STAGE」



事業所健診の実施は、JA兵庫厚生連へご相談ください！

※県内14JAの50会場を巡回しておりますので、お近くの会場で健診をお申し込みいただけます。

！お任せください！！

事業所健診は、 JA兵庫厚生連へ

JA兵庫厚生連では、県内14JAの50会場^(※)を巡回し、
JA役職員と近隣の会社・事業所の皆様に、
年に一度の定期健康診断を実施しております。

(※)健診会場は、JA兵庫厚生連 official web site(hyogo-kousei.or.jp)でご確認ください。



会社・事業所に勤務されている皆様

労働安全衛生規則第44条により、事業主は事業規模を問わず、労働者の健康を守るため、年に1度の定期健康診断が義務付けられています。
JA兵庫厚生連では、会社・事業所の皆様を対象とした、「生活習慣病予防健診」や「定期健康診断」、更には検査項目を追加できる
オプション検査も検診車・健診スタッフを派遣し、巡回健診を実施しておりますので、近隣の事業主様でご希望があれば、ぜひご連絡ください。
※巡回健診を希望される場合は、1日1会場40人以上を対象としております。40人未満の場合は、県内JAの健診会場をご案内させていただきます。

生活習慣病予防健診 | 協会けんぽに加入されている35歳から74歳までの方が対象です。

- 一般健診**
- 診察等／問診、視診、触診、聴打診などを行います。●身体計測／身長、体重、BMI、腹囲、視力、聴力を測ります。
 - 血圧測定／血圧測定により、循環器系の状態を調べます。●尿検査／腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます。
 - 血液検査／動脈硬化、肝機能などの状態や糖尿病などを調べます。●心電図検査／不整脈や狭心症などの心臓に関わる病気を調べます。
 - 胸部レントゲン検査(直視撮影)／肺や気管支の状態を調べます。●大腸検査／便潜血反応検査により大腸からの出血を調べます。
 - 胸部レントゲン検査(直視撮影)／肺や気管支の状態を調べます。●眼底検査／医師が必要と判断する場合のみ実施する検査です。

定期健康診断 | 協会けんぽに加入されている方で34歳以下と75歳以上の方々及び、協会けんぽ以外の健保組合や各種共済・組合に加入されている方が対象です。

- 一般健診**
- 診察等／問診、視診、触診、聴打診などを行います。●身体計測／身長、体重、BMI、腹囲、視力、聴力を測ります。
 - 血圧測定／血圧測定により、循環器系の状態を調べます。●尿検査／腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます。
 - 血液検査／動脈硬化、肝機能などの状態や糖尿病などを調べます。●心電図検査／不整脈や狭心症などの心臓に関わる病気を調べます。
 - 胸部レントゲン検査(直視撮影)／肺や気管支の状態を調べます。

オプション検査 | 各種検診・検査を、ご希望によって一般健診と同時に受診いただけます。

- 胸部検診 ●大腸検診 ●腹部超音波検査 ●骨粗しょう症検診 ●前立腺検診 ●喀痰検査 ●肝炎ウイルス検診 ●眼底検査
- ABC検査 ●ストレスチェック検査 ●睡眠モニター検査 ●甲状腺機能検査 ●新型コロナウイルス抗体検査

——— 40歳から74歳の国民健康保険にご加入の方及び、会社・事業所にお勤めのご家族様 ———
生活習慣病(脂質異常症・高血圧・糖尿病)の予防と改善を目的として、県内各市町で実施される特定基本健診(可くろみ健診)を受診ください。

【お問合せ先】

JA兵庫厚生連 健診普及課 TEL.078-333-6483 FAX.078-333-8742



ずっとそばに。笑顔と元気をささえたい。

JA兵庫厚生連

※公的医療機関(医療法第31条) ※特定健診・特定保健指導機関
※協会けんぽ生活習慣病予防健診実施機関 ※プライバシーマーク付認定事業者

まずは、
お電話を!!



げんきめーるのつぶやき

現在、コロナ感染者の急増で第7波。どこまで続くかわからないこの戦い。このげんきめーるがみなさんのお手元に届くころには落ち着いていることを願うばかりです。

そんなコロナ禍に新しい仲間が5人も増えました。5人のコメントを読んで、今後の成長と更なる活躍に期待が膨らみました。

みなさん!これからもJA兵庫厚生連を応援してくださいね。

(C・H)

◆Eメールアドレス

hoken@hyogo-kousei.or.jp

◆お便りの方

〒650-0024

神戸市中央区海岸通1番地

JA兵庫厚生連 保健指導課まで